

# 最小発注単位数でのご発注のお願い

## ■最小発注単位によるご注文のお願い

当社の制御機器の一部商品において、最小発注単位をカタログ上で表記し、その単位での購入をお願いしています。

下記導入の背景に加え、お客様における輸送・保管上の品質維持のためにも、最小発注単位でのご購入をお願いいたします。

なお対象商品につきましては、該当形式の掲載ページに最小発注単位を併記しております。

## ■導入の背景

1992年8月に通産省(現：経済産業省)より「物流合理化ガイドライン」が、電気・電子を含む19業種に発行されました。ガイドラインにおきましては、昨今の地球環境問題をはじめ、車両公害・交通渋滞・流通経費の増大・労働時間の短縮など、多面的に物流の合理化が求められています。

当社といたしましても、物流品質・サービスを向上しつつ、できるかぎりの物流の合理化を実現していく所存です。

## ■参考資料

社団法人 日本電気制御機器工業会 発行文

“最小納入単位でのご発注のお願い”

平成 5 年 11 月

## 顧 客 各 位

社団法人 日本電気制御機器工業会



## 最小納入単位数でのご発注のお願い

謹啓 貴社ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は当工業会の諸活動にご支援いただくとともに、会員各社の取扱い製品にご愛顧を賜り、厚く御礼を申し上げます。

さて、ご承知のように、最近あらゆる分野において、物流に関する諸問題が深刻化しておりますが、昨年8月、通商産業省より「電子・電気機器製造業の物流合理化ガイドライン」が関連業界団体に示されました。このガイドラインは、電子・電気機器製造業が取組むべき指針として、単に物流の問題だけではなく、資源・環境問題など社会的な要請を踏まえたもので、当工業会におきましても会員各社に対し、その徹底と推進に努めております。

近年、会員各社におきましても、物流に関するコスト負担が事業運営に及ぼす影響が大きく、物流合理化に積極的に取組んでおりますが、なかでも端数出荷、小口配送、多頻度納入につきましては、上記ガイドラインの推進も含め取組みが急務となっており、誠に恐縮ではありますが、顧客各位のご協力を賜りたくお願いする次第です。

つきましては、今後のご発注に際しまして、会員各社よりご案内いたします「最小納入単位数」によるご発注を賜りたく、お願い申し上げます。

以上、誠に勝手なお願いではありますが、諸事情ご賢察賜り、ご協力いただきますよう、重ねてお願い申し上げます。

敬 具